

平成23年度経営改善に向けた主な取組みについて

1 医師・臨床研修医の確保と資質向上支援

(1) 医師の人材確保のための方策

- ① 医師確保の各種施策の推進について、県当局への要望
- ② 関連大学附属病院医局に対する医師派遣要請の継続的な実施
- ③ 医師への助成制度
 - ・学会出張旅費、参加負担金の助成、住宅の家賃助成(基準限度額1ヶ月4万円)
- ④ 救急勤務医・産科医確保のため、特殊勤務手当の支給

(2) 臨床研修医の確保

魅力ある研修プログラムの検討・充実に努め、将来、本院での勤務につながる研修医の確保

- ① 医学生向けの病院説明会(レジナビ)に参加
〔大阪会場(7月)、東京会場(7月)、金沢会場(3月予定)〕
- ② 本院における医学生の実習(4~6月)や見学会の受け入れ(随時)
夏季セミナー病院実習交流会へ参加(8月)

2 看護師及び医療技術者等の育成

(1) 看護師育成事業

① 認定看護師の育成

・認定看護師教育課程の受講

がん放射線療法看護 1名予定

H23認定看護師 2名資格取得予定<感染管理認定、乳がん看護>

※ 認定看護師数 3名<がん化学療法看護、緩和ケア、皮膚排泄ケア>

② 助産師の育成

③ 認定看護管理者の育成

④ 認定看護師の資格更新に係る負担金への支援

(2) 薬剤師、検査技師等医療技術者育成事業

① 栄養サポートチームのスタッフの育成

② 感染制御専門薬剤師の育成

③ 医学物理士の育成

④ 各種指定病院として必須な資格取得のための研修会参加支援

(3) その他

① 災害医療チーム(DMAT)の育成(医師、看護師、事務職の研修受講)

3 地域がん診療連携拠点病院としての機能強化

地域がん診療連携拠点病院の指定更新を受け、更に、「女性のがん・放射線治療」を特色としたがん診療の機能強化を図る。

(1) 5大がん(乳がん・大腸・胃・肝・肺)地域連携クリニカルパスの運用及び連携医療機関の拡大

(H23年3月1日現在:53医療機関と連携)

(2) 緩和ケア研修会の開催(6月)

(3) 乳がんマンモグラフィ検査の休日実施(日本乳がんピンクリボン運動の一環として10/16(日)に実施)

(4) がん関連ホームページの充実

(5) 「北陸がんプロフェッショナル養成プログラム」への積極的な参加

(6) 施設機能の拡充・強化の検討(外来化学療法室の拡充など)

4 診療報酬加算取得に向けた取組み

DPC適用病院としての取組みを強化

- (1) ベンチマークの活用
- (2) 新たな機能評価係数の取得に向けた取組み
 - ・ 感染防止対策加算
 - ・ 総合入院体制加算
 - ・ 検体管理加算 など
- (3) 出来高加算項目の更なる取得の推進
 - ・ 救急医療管理加算、薬剤管理指導料などの患者の状況に応じて認められる加算項目の取得の推進
- (4) 多職種からなるチーム医療による取組み
 - ・ 栄養サポートチーム加算取得に向けた取組み
 - ・ 災害医療チーム(DMAT)の育成による地域医療指数のアップ

5 地域連携の取組み

地域医療機関との連携を強化し、紹介率・逆紹介率の向上を図る。

- (1) 医師等による 開業医訪問
地域の医療機関等との連携強化を図る。
- (2) 情報交換会の開催(年3回開催:7月、11月、3月)
高岡医療圏の各医療機関、介護老人保健施設や居宅介護支援事業所などの各施設等との連携を円滑に進めるための意見交換の場を開催。
- (3) 地域連携クリニカルパスの推進(糖尿病、急性心筋梗塞、大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がん)
連携医療機関の拡大を図るため、医療機関との情報交換会を開催。
(診療情報提供書の依頼推進による逆紹介率の増を図る。)
- (4) 高度医療機器の検査予約件数の増加を図る。
「高岡医療圏地域れんけいネット」を活用した地域医療連携の拡充
(H23年2月末: 16医療機関が加入)

6 医療機器等の整備・充実

- (1) 医療機器の計画的な更新【計画総額1,200,000千円】
病院改築時等に購入した高度医療機器の計画的更新(期間:平成21年度から4ヵ年)
 - ・ 23年度更新(5件)【予算額300,000千円】
生化学自動分析装置、マルチスライスCT撮影装置、体外衝撃波結石破碎装置
ホルミウム・ヤグレーザー装置、X線骨密度測定装置
- (2) 空調・電気・機械設備の計画的な修繕【計画総額148,000千円】
病院改築時に設置した空調・電気・機械設備機器の計画的修繕(期間:平成23年度から3ヵ年)
 - ・ 23年度修繕予定(18箇所)【予算額40,000千円】
冷却塔、制御装置、排気ファン取替えなど

7 費用節減の取組み

- (1) 医薬材料費の効率的な運用
 - ① 県内の公立病院等との共同見積徴収の実施
 - ② 全国自治体病院共済会のベンチマーク分析参加及び活用
更なる価格交渉を行い薬品費の削減を図る。
 - ③ ジェネリック医薬品の採用促進による費用の抑制
- (2) 環境対策

- ① 蒸気バルブ周りの保温化修繕
- ② 電球のLED化の一部実施
- (3) 燃料費、光熱水費の削減
 - ・ 熱源としている重油・ガスの燃料単価動向を見極めた効率的な利用

[戻る](#)